

#### PCI 対応

#### 高速モータコントロールボード 2軸タイプ

# SMC-2P(PCI)

¥73,500 (本体価格¥70,000)



製品の価格・仕様・色・デザインは、予告なしに変更することがあります。

#### 特長

本製品は、従来のモーションコントロールボードと比較して、次のような特長を持ちます。

より早くセットアップができます。

「Windows でのモーションコントロール」というと、実際にモータを作動させるまでに、ボードのセットアップおよび配線の確認に多くの時間を費やすお客様も少なくありません。

この開発環境設定に費やす時間を短縮するために、Windowsで各種ユーティリティーをご用意いたしました。まず、ボードのセットアップに関しては、初期値設定ユーティリティーを利用することにより、ウィザード形式で簡単にセットアップできます。また、配線の確認に関しては、診断ユーティリティーを利用することにより、簡単に行えます。

・ より簡単に取り扱うことができます。

ボード上の設定は、ID番号を除いてすべてソフトウェアで行います。

配線に関しては、使いやすさを重視した専用端子台(オプション)をご用意しております。

より幅広い用途でご利用できます。

簡単な検査装置から、複雑なロボット制御までお客様の用途に応じて幅広くご使用いただけます。ご使用モータに関してはステッピングモータおよび(パルス列入力方式の)サーボモータをご利用いただけます。

・ より高速な位置決め制御ができます。

速度、加減速レートおよび目標位置などの一回の位置決めに必要な情報を1フレームとして、最大1000フレームまで記憶させておくことができます。

また、1フレーム終了から次フレーム開始の制御はすべてボード上で行うため、複雑な連続位置決め動作でも高速に動作させることが可能です。

・ より多数の軸を制御できます。

多軸(最大 64 軸)の同期制御が可能です。同期制御としては、グループ同時開始制御、グループ同時停止制御および多軸連続 PTP 制御が可能です。

この機能により、お客様の多軸システムをより正確かつ高速に動作させることができます。

本製品は、ステッピングモータおよび(パルス列入力方式の)サーボモータの位置決めを行うコントロールボードです。コントローラの制御対象はモータメーカ各社から提供されるモータドライバユニットです。

Windows からモーションコントロールボードの豊富な機能を簡単に取り扱うためのドライバも用意しております。

半導体製造装置、検査装置、多軸ロボットまたは X-Y ロボットのよう な幅広い用途でご利用いただけます。

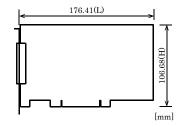
#### 仕様

#### 共涌部

項目	仕様
制御対象	ステッピングモータおよびサーボモータドライバユニット(パルス列入 カ方式)
制御軸数	2 軸
割り込み	なし
使用素子	PCL5014(日本パルスモータ製)
I/O アドレス	16 ポート占有
消費電流(Max.)	5VDC 800mA
使用条件	0 - 50°C、10 - 90%RH(ただし、結露しないこと)
信号延長可能距離	3m 程度(配線環境による)
PCI バス仕様	32bit、33MHz、ユニバーサル・キー形状対応 *1 *2
外形寸法(mm)	176.41(L) × 106.68(H)
使用コネクタ	PCR-E96LMD 相当品[本多通信工業製]
質量	120g

- 1 このボードは拡張スロットから+5V 電源の供給を必要とします(+3.3V 電源のみの環境では動作しません)。
- \*2 基板番号 No.7157 の場合は、32bit、33MHz、5V です。

#### ボード外形寸法



標準外形寸法の(L)は、基板の端から スロットカバーの外側の面までのサイズです。

#### エンコーダ入力部

項目	仕様
エンコード形式	インクリメンタル形式
最大カウント数	FFFFFFH(-134,217,728 - 134,217,727), 28 ビット
入力信号形式	単相入力(UP/DOWN/Z)
	二相入力(A/B/Z)
入力形式	高速フォトカプラ絶縁入力
応答周波数(Max.)	1MHz
入力抵抗	Α, Β: 220 Ω
	Ζ: 510 Ω
入力 ON 電流	5.0mA 以上
入力 OFF 電流	0.5mA 以下
外部回路電源	5V - 24VDC (±15%)



#### リミット入力部

7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 -	
項目	仕様
信号点数	3 点/ch(原点、正方向限、逆方向限)
入力信号名	ORG: 原点入力 +LIM: 正方向停止入力 -LIM: 負方向停止入力
入力論理	ORG: 正論理/負論理をソフトウェアにて選択可能 +LIM、-LIM: 正論理
入力形式	フォトカプラ絶縁入力
応答時間(Max.)	1msec
入力抵抗	$3k\Omega$
入力 ON 電流	3.4mA 以上
入力 OFF 電流	0.16mA 以下
外部回路電源	12V - 24VDC (±15%)

#### 汎用入力部

項目	仕様
信号点数	7 点/ch
入力信号名	IN1/ALM: アラーム入力、汎用入力
	IN2/INP:位置決め完了入力、汎用入力
	IN3/+SD: 正方向減速停止入力、汎用入力
	IN4/-SD: 負方向減速停止入力、汎用入力
	IN5: 汎用入力
	IN6: 汎用入力
	IN7: 汎用入力
入力論理	正論理/負論理をソフトウェアにて選択可能
入力形式	IN2:高速フォトカプラ絶縁入力
	IN1、IN3 · IN7: フォトカプラ絶縁入力
応答時間	IN2: $1 \mu \sec (Max.)$
	IN1、IN3 · IN7 : 1msec (Max.)
入力抵抗	IN2: $1.8k\Omega$
	IN1, IN3 · IN7 : 3kΩ
入力 ON 電流	IN2:5.0mA以上
	IN1、IN3 · IN7 : 3.4mA 以上
入力 OFF 電流	IN2:0.5mA 以下
	IN1、IN3 · IN7 : 0.16mA 以下
外部回路電源	12V - 24VDC (±15%)

# パルス出力部

項目	仕様
速度範囲	0.1 · 1Mpps
出力信号名	PCW: パルス/CW 出力
	DCCW: 方向/CCW 出力
出力方式	2パルス方式(正/負方向パルス)または共通パルス方式(パルス信号/方向信号)
信号仕様	非絶縁オープンコレクタ出力
	(正論理/負論理をソフトウェアにて選択可能)
応答時間	$1 \mu \sec (Max.)$
出力定格電流	1 点当たり最大 100mA
出力定格耐圧	最大 35VDC

#### クリアパルス出力部

項目	仕様
出力信号名	OUT2/ALMCLR: アラームクリア出力
	OUT3/CNTCLR:偏差カウンタクリア出力
出力可能	$100\mu\mathrm{sec}$ , $1\mathrm{msec}$
クリアパルス幅	10msec、100msec <b>のうち</b> 1 つを選択
出力方式	2パルス方式(正/負方向パルス)または共通パルス方式(パルス信号/方向信号)
信号仕様	非絶縁オープンコレクタ出力
	(正論理/負論理をソフトウェアにて選択可能)
応答時間	$1 \mu \sec (Max.)$
出力精度	±1 µ sec 以内
出力定格電流	1 点当たり最大 100mA
出力定格耐圧	最大 35VDC

#### 汎用出力部

項目	仕様
出力信号名	OUT1/H.OFF: 汎用出力
	OUT2/ALMCLR: 汎用出力
	OUT3/CNTCLR: 汎用出力
出力方式	2パルス方式(正/負方向パルス)または共通パルス方式(パルス信号/方向信号)
信号仕様	非絶縁オープンコレクタ出力
	(正論理/負論理をソフトウェアにて選択可能)
応答時間	$1 \mu \sec (Max.)$
出力定格電流	1 点当たり最大 100mA
出力定格耐圧	最大 35VDC

# サポートソフトウェア

■ Windows 版 デジタル入出力ドライバ API-SMC(98/PC) [添付 CD-ROM ドライバライブラリ API-PAC(W32) 収録] Win32 API 関数(DLL)形式で提供する Windows 版ドライバソフトウェア です。Visual Basic や Visual C++などの各種サンプルプログラム、動作 確認に便利な診断プログラムを付属しています。

主な対応 OS Windows Vista、XP、Server 2003、2000、Me、98 など 主な適応言語 Windows Vista、XP、Server 2003、2000、Me、98 など 最新バージョンは当社ホームページからダウンロードいただけます。 対応 OS や適応言語の詳細・最新情報は、当社ホームページ http://www.contec.co.jp/apipac/ でご確認ください。

# ケーブル・コネク<u>タ</u>

#### ■ケーブル (別売)

96 ピン・ハーフピッチコネクタ用両端コネクタ付

シールドケーブル(モールドタイプ) : PCB96PS-0.5P (0.5m)

: PCB96PS-1.5P (1.5m)

: PCB96PS-3P (3m) : PCB96PS-5P (5m)

96 ピン・ハーフピッチコネクタ用両端コネクタ付

フラットケーブル : PCB96P-1.5 (1.5m)

> : PCB96P-3 (3m) : PCB96P-5 (5m)

96 ピン・ハーフピッチコネクタ用片端コネクタ付

シールドケーブル(モールドタイプ) : PCA96PS-0.5P (0.5m)

> : PCA96PS-1.5P (1.5m) : PCA96PS-3P (3m) : PCA96PS-5P (5m)

96 ピン・ハーフピッチコネクタ用片端コネクタ付

フラットケーブル : PCA96P-1.5 (1.5m)

> : PCA96P-3 (3m) : PCA96P-5 (5m)

#### ■コネクタ (別売)

96 ピンハーフピッチ(メス)コネクタ 5 個セット

: CN5-H96F

#### ▼注意

仕様を満足する信号延長可能距離は3m以内のため、用途に応じ て適切なものを購入してください。

# アクセサリ

#### ■アクセサリ (別売)

SMC-2P(PCI)、SMC-4P(PCI)接続用端子台 : CCB-SMC1\*1

圧着用中継端子台(M3 ネジ、96 点) : EPD-96A \*2\*3

圧着用中継端子台(M3.5 ネジ、96 点) : EPD-96 \*2

- \*1 SMC-\*P(PCI)専用端子台で 96 ピンハーフピッチコネクタ×1→37 ピン D-SUB コネクタ ×4に分配します。別途オプションケーブル PCB96PS が必要です。
  \*2 別途オプションケーブル PCB96PS が必要です。
- \*3 端子ねじが脱落しない"ねじアップ端子台"採用。
- 各ケーブル、アクセサリの詳細は、当社ホームページでご確認ください。



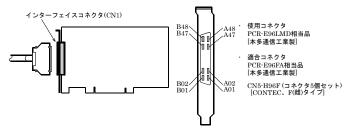
# 商品構成

- □本体[SMC-2P(PCI)]…1
- □ファーストステップガイド…1
- □CD-ROM \*1 [API-PAC(W32)]...1
- □同期制御ケーブル(10cm)…1
- □登録カード&保証書…1
- □登録カード返送用封筒…1
- : CD-ROMには、ドライバソフトウェア、説明書、Question 用紙を納めています。

# ボード上のコネクタとの接続方法

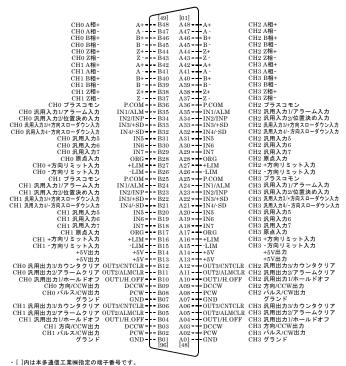
#### ◆コネクタとの結線方法

このボードと外部機器との接続は、ボード上のインターフェイスコネ クタ(CN1)で行います。



#### ◆コネクタの信号配置

本インターフェイスボードと外部装置の接続は、ボードに実装された コネクタで行います。



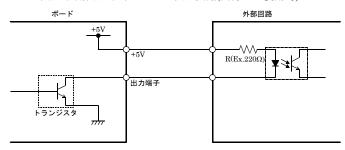
- ・[]内は本多通信工業㈱指定の端子番号です。
- ▼注意 ・SMC-2P(PCI)の場合、A01~A48はN.C.(未接続)となります。

# 出力信号の接続

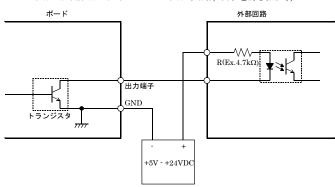
# ◆パルス出力/汎用出力/クリアパルス出力回路 (PCW, DCCW, OUT1/H.OFF, OUT2/ALMCLR, OUT3/CNTCLR)

このボードのパルス出力/汎用出力/クリアパルス出力回路は下図のと おりです。信号出力部は、非絶縁オープンコレクタ出力になっていま す。駆動電源として内部+5Vの使用も可能です。

#### パルス出力/汎用出力/クリアパルス出力回路(内部+5V 使用時)



#### パルス出力/汎用出力/クリアパルス出力回路(外部電源使用時)

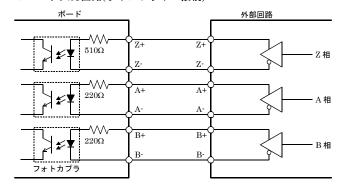


# 入力信号の接続

#### ◆エンコーダ入力回路

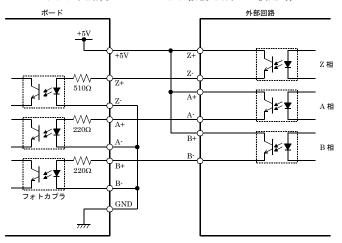
このボードのエンコード入力回路は、以下のようにラインドライバ接 続、オープンコレクタ接続が可能なため、用途に応じて使い分けする ことが可能です。信号入力部は、フォトカプラ絶縁入力になっていま す。駆動電源として内部+5Vの使用も可能です。

#### エンコーダ入力回路(ラインドライバ接続)

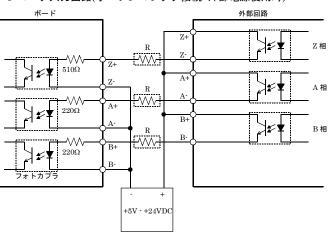




#### エンコーダ入力回路(オープンコレクタ接続 内部+5V 使用時)



#### エンコーダ入力回路(オープンコレクタ接続 外部電源使用時)



オープンコレクタ出力で外部電源+12V-+24Vを使用する場合は、図のように電流制限抵抗 Rを挿入してください。Rの値は以下のとおりです。+5Vを使用する場合は Rを挿入する必要はありません。

#### (1) A 相、B 相

+12V 時 :  $R = 370 - 680 \Omega$ +24V 時 : R = 1.1k - 1.7K ω

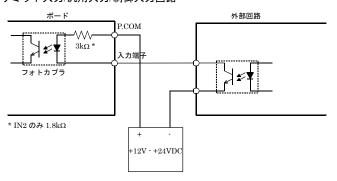
#### (2) Z.相

+12V 時 :  $R = 670 - 1280 \Omega$ +24V 時 :  $R = 2k - 3.4k \Omega$ 

# ◆リミット入力/汎用入力/制御入力回路 (IN1 - IN7, +LIM, -LIM, ORG)

このボードのリミット入力/汎用入力/制御入力回路は、以下のとおりです。信号入力部は、フォトカプラ絶縁による電流駆動入力(ソースタイプ)になっています。したがって、リミット入力/汎用入力/制御入力部を駆動するためには外部電源が+12V - +24V 必要です。

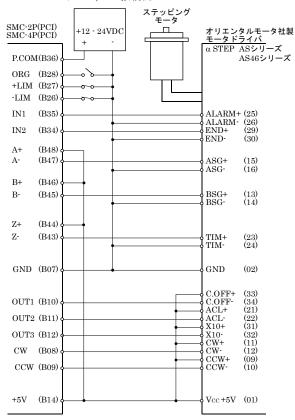
### リミット入力/汎用入力/制御入力回路



# 接続例

独立パルス方式でパルス出力する SMC-2P(PCI)とモータドライバの具体的な接続例を示します。なお、この例はチャネル 0 での接続を示しています。

■ステッピングモータ用ドライバユニット(オリエンタルモータ社製  $\alpha$  STEP AS シリーズ)との接続例

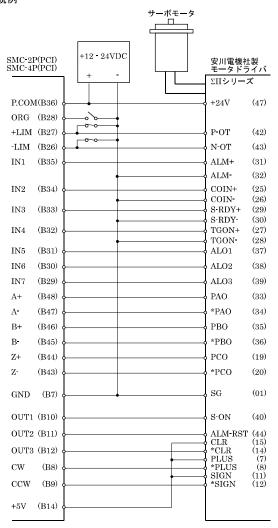


#### ▼注意

・ このボードのリミット入力は、信号線の断線などのトラブル時に も安全な方向に作動するようにフェイルセーフ機能を有してい ますので、スイッチはノーマルクローズ形(B接点)を使用してく ださい。



# ■サーボモータ用ドライバユニット(安川電機社製 $\Sigma II$ シリーズ)との接続例



#### ▼注意

・ このボードのリミット入力は、信号線の断線などのトラブル時に も安全な方向に作動するようにフェイルセーフ機能を有してい ますので、スイッチはノーマルクローズ形(B接点)を使用してく ださい。

# 回路ブロック図

